

研究機関の紹介

JAEA (日本原子力研究開発機構) は、我が国唯一の総合的原子力研究開発機関として、原子力分野のみならず、さまざまな産業分野へ応用可能な多様な研究・開発を推進しています。

岐阜県にある東濃地科学センターでは、「地層科学研究」を行っており、加速器を用いた年代測定などを行っています。



未来へげんき
To the Future / JAEA

事業概要

コーディネート活動

研究成果を地域企業に展開し技術の高度化や技術相談に対応する取組を実施

- ・技術相談 / ・オープンセミナー
- ・技術交流会 / ・技術課題解決促進事業
- ・地方自治体の補助事業の活用



ビジネスマッチング活動



JST新技術説明会



「JAEAシリーズ集」
JAEAが保有する
知財をまとめました。



施設供用制度

JAEAの保有する11の施設を対象に「施設供用制度」を設けている。

本制度では、研究課題を年2回募集し、目的に合わせ、有償で利用に供している。



ペレトロン年代測定装置 (東濃)

開発例



超小型AMSの開発

ライフサイエンス、計測など、原子力分野以外も含めた製品化・実用化



- Point 1 重量 15kg
- Point 2 サイズ 幅490x横490 高250(mm)
- Point 3 制御 Windows

放射線観測用ロボットの開発

新・研究用実験装置
自動減圧ろ過装置



AEF-10 ろかすま

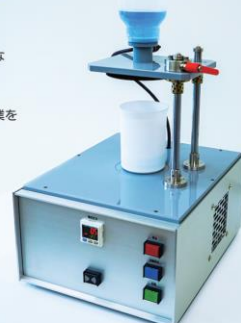
特許第7197867号

既存のろ過装置が必要だったろ過などの周辺機器が不要なシンプルな装置構成

サンプル交換に伴う煩雑な作業を劇的に簡素化

たくさんの種類のサンプルをスムーズ&スマートにろ過

自動ピペットシステムと組み合わせることにより、サンプリングからろ過まで完全自動化



自動減圧ろ過装置の開発

産学連携窓口

JAEA (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)
研究開発推進部 研究推進課

所在地

〒319-1112 茨城県那珂郡東海村大字村松4-49

E-mail

seika.riyou@jaea.go.jp



← 詳細はこちら